

留学生三重おもてなし就職促進プログラム

2年生

3年生

日本語教育

キャリア教育

キャリア基礎

おもてなし
経営ユニット

地域
ボランティア

インターンシップ

就職ガイダンス

趣旨

本学が立地する三重県では観光業、流通業など「おもてなし」に関わる業種での求人が多く、本プログラムでは、インターンシップが配当されている2年生から日本語教育科目が終わる3年生での2年間で、そうした需要に応える人材の育成を目指す。

地域との連携

オペレーション演習(「キャリア教育・おもてなし経営ユニット」)では、伊勢、志摩、鳥羽等の宿泊施設に受け入れの協力で連携を依頼し、おもてなし特別講義a,b(「キャリア教育・おもてなし経営ユニット」)では地域企業等に講師派遣を依頼している。また、日本語教育の成果発表ともいえる「四日市大学留学生日本語弁論大会」では、四日市市役所、四日市北ロータリークラブ、国際ソロプチミスト三重の協力を得ている。また、「地域ボランティア」では、「四日市ベトナムフェア」の開催や青年部との研修交流会などの形で四日市商工会議所と連携してきた。

本プログラムは、単位修得が可能な「日本語教育」、「キャリア教育」、「インターンシップ」、の科目群と単位修得を伴わない「就職ガイダンス」から構成される。

「日本語教育」には、一般的な日本語のほか、日本語上級ⅠおよびⅡでは就職後の日本語運用を見据えた教育内容が組まれる。

「キャリア教育」は「キャリア基礎」と「おもてなし経営ユニット」、「地域ボランティア」から構成される。

「キャリア基礎」では留学生クラスが設置され、留学生の必要にあわせた実践的な教育内容が盛り込まれる。「おもてなし経営ユニット」*は全学共通科目であり10科目から構成される。「地域ボランティア」では、要請のあった自治会、商工会議所等の団体、小学校の総合学習など教育機関でボランティア活動を行い、その活動に対して単位を認定する。

「インターンシップ」は、10日間を目的地に地域企業での現場体験を実施する。

「就職ガイダンス」は、単位の修得はできないものの講義の時間帯に開講し、就職活動に関する一般的なガイダンスのほか、卒業生を招いた体験談、名古屋出入国在留管理局との連携による査証の変更等に関する講演などを実施する。

*「おもてなし経営ユニット」は、2015年6月に採択され2017年3月に終了した経済産業省「産学連携サービス経営人材育成事業」の成果としてカリキュラムに反映した科目群である。